

平成26年度

# 事業報告書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

社会福祉法人 鈴の音会  
特別養護老人ホーム ベル

## 目 次

項 目	ページ
平成26年度事業報告にあたって	
法人の概要	1
役員・評議員名簿	2
理事会開催状況総括表	3
評議員会開催状況総括表	3
監事会開催状況総括表	4
基本財産の額	4
登 記	4
情報開示について	4
施設の概要	5
ケース検討会議	6
施設年齢別構成状況	7
施設利用者状況	7
外出泊状況。面会状況	8
介護度別利用実績	9
介護認定要介護度一覧	10
利用者様日常スケジュール	11
利用者様日常ケアの状況	12
クラブ活動報告	13
行事の内容について	14
その他の取り組み	14
実施行事食詳細	15～16
実施特別食（治療食）	16
栄養ケアマネジメント	17
平均栄養摂取量	17
医療機関別受診状況	18～20
受診科別状況	20
疾患別状況	21
機能訓練	22～23
人事動向	24
職場内・外研修の実施状況	25～26
防災安全について	27
介護相談員派遣受入れ事業	28
苦情・相談受け付け対応	28
ボランティア受け入れについて	29
実習生受け入れについて	30
リスクマネジメント	31
ショートステイ事業について	32～33
ショートステイ利用者確保	33
生活協力員業務受託事業	34
器具及び備品等購入報告	35

## 平成26年度 事業報告にあたって

平成26年度は、稼働率の高水準維持を念頭に置いて安定経営を目標に取り組んだ1年でした。特養入所利用者にかかる年間ベッド稼働率は93.9%、対前年度よりマイナス0.2ポイントでしたが、短期入所の年間ベッド稼働率は128.3%で対前年度よりプラス20.2ポイントとなりました。全体として高い水準で稼働率を確保できているところですが、例年、夏の終りの9月、10月の季節の変わり目頃に体調を崩され入院される方が多くなっていますので、その時期の健康管理に課題があると思っています。また短期入所者の入院が25年度6名だったのが26年度は2名と減少傾向がみられました。後で決算報告で触れさせていただきますが、対前年度より介護料収入は前年度並みとなっているものの、利用者負担による食費、居住費等の収入が入院等によって減額となっております。健康管理の問題と入院による空床対策とは経営面に反映されますので、改めて管理医師や看護スタッフ等と季節を踏まえた健康管理対策に取り組む必要があると考えています。

介護サービスの充実という観点からは、引き続き様々な取り組みを行いました。最終期を住み慣れた施設でということから、看取り介護を平成24年から取組み早2年となりましたが、平成26年度は、4名の方に看取り介護を行わせていただきました。またノロウイルス及びインフルエンザは毎冬流行しますが、職員全員が「ノロウイルス感染予防」・「インフルエンザ感染予防」の個別研修及び感染予防に取り組んだことによって、今年度はノロウイルス及びインフルエンザの発生はございませんでした。特養入所利用者の入院の原因の第1位が尿路感染、第2位が肺炎となっており、ノロ対策と併せ、引き続き感染症予防対策に力を入れていきたいと考えています。また、ケアプランの見直し等を図るケース検討会議も改善しました。モニタリングの回数を増やし利用者様の課題を極め細かに分析することで、個別ケア充実により具体的に取り組めるようにしたところです。

以上のように、様々な施設運営の課題に取り組んできた年でしたが、26年12月に各部門責任者の合議により策定した新中期計画（27年度～29年度）に沿って、新たな目標のもとに、今後とも、介護サービスの充実・更なる向上、健全な運営に努めてまいります。

平成27年4月1日

特別養護老人ホーム ベル  
施設長 原田 隆 雅

## 法人の概要

1. 名称 法人 社会福祉法人 鈴の音会  
施設 特別養護老人ホーム ベル
2. 所在地 東京都港区西麻布4丁目7番2号
3. 法人・設立
- |         |                     |
|---------|---------------------|
| 法人設立    | 平成8年2月7日            |
| 法人登記    | 平成8年2月9日            |
| 施設設立    | 平成9年3月31日           |
| 事業開始年月日 | 平成9年4月16日（4月15日開所式） |
4. 取扱事業
- |           |                                 |
|-----------|---------------------------------|
| 第一種社会福祉事業 | 特別養護老人ホーム事業<br>（指定介護老人福祉施設）     |
| 第二種社会福祉事業 | 老人短期入所（ショートステイ）事業               |
| 公益事業      | シルバーピア<br>港区高齢者集合住宅の生活協力員業務受託事業 |
5. 規模
- |                   |     |
|-------------------|-----|
| (特別養護老人ホーム) ベル    | 51床 |
| (短期入所生活介護)        | 6床  |
| (空床)              | 5床  |
| シルバーピア            | 30戸 |
| (都営北青山1丁目アパート3号棟) |     |
6. 協力医療機関 品川リハビリテーション病院 東京高輪病院 川崎南部病院
7. 管理医師 横田 ユキ子  
(七番館クリニック 院長)

## 役員・評議員名簿

(平成27年3月31日現在)

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
理 事 長	新谷 幸義	評 議 員	坪井 晴雅
理事・評議員	新谷 正子	評 議 員	遠藤 直哉
理事・評議員	野村 有信	評 議 員	宮本 尚
理事・評議員	関本 哲也	評 議 員	三木 隆
理事・評議員	木原 桂子	評 議 員	吉田 勲
理事・評議員	原田 隆雅	評 議 員	半澤 浩
		評 議 員	濱嶋 佳弘

監 事	高橋 麻美子
監 事	野口 佳春

役員定数	理 事	6 名		
	監 事	2 名		
評議員定数	評 議 員	13 名		

## 理事会開催状況総括表

開催年月日	出席 理事数	出席 監事数	主 な 審 議 事 項
26. 5. 26	6名中 5名出席 書面出席1名	2名中 1名出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度事業報告書について</li> <li>・平成25年度決算報告書について</li> <li>・評議員の選任について</li> <li>・運営規定一部改正について</li> <li>・役員・評議員の報酬・旅費規程の一部変更について</li> </ul>
27. 3. 31	6名中 6名出席	2名中 1名出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次補正予算について</li> <li>・平成27年度事業計画について</li> <li>・平成27年度予算について</li> <li>・理事長職務代理指名について</li> <li>・平成27年度委託業者の選択について</li> <li>・指導監査指摘事項改善報告について</li> </ul>

## 評議員会開催状況総括表

開催年月日	出席 評議員数	出席 監事数	主 な 審 議 事 項
26. 5. 26	13名中 10名出席 書面出席1名	2名中 1名出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度事業報告書について</li> <li>・平成25年度決算報告書について</li> <li>・評議員の選任について</li> <li>・運営規定一部改正について</li> <li>・役員・評議員の報酬・旅費規程の一部変更について</li> </ul>
27. 3. 31	13名中 12名出席 書面出席1名	2名中 1名出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次補正予算について</li> <li>・平成27年度事業計画について</li> <li>・平成27年度予算について</li> <li>・理事長職務代理指名について</li> <li>・平成27年度委託業者の選択について</li> <li>・指導監査指摘事項改善報告について</li> </ul>

### 監事会開催状況総括表

開催年月日	出席者	主な審議事項
26.5.16	監事2名、 施設長	平成25年度理事の業務執行状況及び 財産状況の監査結果の審議

### 基本財産の額 (H27.3.31現在)

土地	1,618,117,637円	港区西麻布142番18、64、65 (合計 3筆)
建物	351,886,342円	鉄筋コンクリート地下1階、地上3階建
合計	1,970,003,979円	

### 登記

登記年月日	内容
26.5.26	資産の総額 2,140,234,380円 平成26年3月31日変更

### 情報開示内容

平成25年度東京都福祉サービス第三者評価

平成25年度事業報告書・決算書

平成26年度事業計画書

## 施設の概要

1. 名称	特別養護老人ホーム ベル		
2. 所在地	東京都港区西麻布4丁目7番2号		
3. 開設許可	平成9年3月31日		
4. 事業開始日	平成9年4月16日		
5. 定員	特別養護老人ホーム	51名	
	ショートステイ	6名(空床+5名)	
6. 敷地	946.2㎡		
7. 建設面積	661.8㎡		
8. 延床面積	2,289.33㎡		
9. 建物構造	鉄筋コンクリート 地下1階 地上3階、エレベーター1基 ダムウォーター2基		
10. 施設内容			
(地下1階)	会議室、調理室、更衣室(男・女)、洗濯室、追想の間、機械室、 トイレ(職員、車椅子用)、浴室(職員用)、倉庫、受水槽		
(1階)	事務室、応接室、医務室、リネン室、静養室、デイルーム、 ワーカー室、居室(個室×1、2人部屋×1、4人部屋×2)、 機能回復訓練室、汚物処理室、宿直室、 トイレ(車椅子用、一般男・女用)		
(2階)	デイルーム、ワーカー室、居室(4人部屋×5、2人部屋×2)、 汚物処理室、特別浴室(機械浴室)、喫煙コーナー		
(3階)	デイルーム、ワーカー室、居室(4人部屋×5、個室×2)、 汚物処理室、一般浴室(リフト浴室)、倉庫、トイレ(車椅子用)		
(屋上)	受電室、自家発電装置、クーリングタワー		
11. 職員数	正職員	34名	(平成27年3月31日現在)
	非常勤職員	10名	
	非常勤医師	3名	
	委託(食事)	(7名)	
	理学療法士(委託)	1名	



## 1. ケース検討会議

26年度はケアカンファレンスの家族の参加数が、昨年より8.8%増えて88.1%でした。要因として、ご家族様の参加そのものの増加とまた若干ですが看取り期の方のカンファレンスも増えた事が要因として考えられます。

ケアカンファレンスの開催については、基本は年に1回としています。しかし看取り介護となると看取りに至るまでの回数や必要時の随時開催により、カンファレンス開催の機会も多く増えることとなります。

利用者様の高齢化に伴い、老衰の域に達している利用者も増えており、今年度は看取りを検討したものの看取りに至らなかった方が2名、5名の方が看取りプランに変更し、ご自宅での看取りの為の支援をさせて頂いた方が1名、3名の方は施設でお看取りをさせていただきました。引き続き来年度も家族と連携を図り、共に支えていきたいと思っております

カンファレンス開催数一覧表

平成27年3月31日現在

月	新規利用者	継続	モニタリング	合計	内ご家族参加数
4月	1	3	2	6	4
5月	2	4	6	12	5
6月	2	3	5	10	3
7月	1	3	4	8	4
8月	1	3	4	8	3
9月	2	2	4	9	3
上半期計	9	19	25	53	22
10月	0	3	5	8	3
11月	1	4	5	10	5
12月	2	5	5	12	7
1月	0	4	4	8	4
2月	2	5	4	11	5
3月	1	4	4	9	6
下半期計	6	25	27	58	30
総合計	15	44	52	111	52

施設年齢別構成状況 (平成27年3月31日現在 欠員2名)

年齢別区分	男 性	女 性	合 計
～69	0名	2名	2名
70～74	2名	3名	5名
75～79	1名	1名	2名
80～84	1名	10名	11名
85～89	0名	11名	11名
90～94	2名	12名	14名
95～99	1名	0名	1名
100～	0名	3名	3名
合 計	7名	42名	49名
男性最高齢者	96歳	女性最高齢者	101歳
男性平均年齢	83.7歳	女性平均年齢	86.3歳

施設利用者状況 (平成27年3月31日現在 欠員2名)

区別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	男	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	2	1	0	0	1	1	1	2	0	2	1	1	12
	計	2	1	1	0	1	1	1	2	0	2	0	1	13
退所	男	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	女	1	1	0	0	2	0	2	2	1	1	2	0	12
	計	1	1	1	0	2	0	2	2	1	2	2	0	14
総人数	男	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	7	
	女	42	43	43	43	42	43	42	42	41	42	41	42	
	合計	51	51	51	51	50	51	50	50	49	49	48	49	

## 外出泊状況

平成27年3月31日現在

月	外出泊	件数	行き先内容
H26.4	外出	4	外食（銀座パリミキビル・都ホテル・他）
	外泊	0	
5	外出	1	外食（都ホテル）
	外泊	0	
6	外出	2	外食（都ホテル）
	外泊	0	
7	外出	2	外食（都ホテル） 外出（墓参り）
	外泊	0	
8	外出	2	外食（都ホテル）
	外泊	0	
9	外出	1	外出（銀行）
	外泊	0	
10	外出	4	外食（都ホテル・新橋邸・寿司店）
	外泊	0	
11	外出	2	外食（都ホテル）
	外泊	0	
12	外出	0	家族宅泊・自宅泊
	外泊	2	
H27.1	外出	1	外食（都ホテル）
	外泊	0	
2	外出	1	外食（都ホテル）
	外泊	0	
3	外出	3	外食（都ホテル） 外出（自宅）
	外泊	0	
合計	外出	23	
	外泊	2	

注：上記には外出・外泊届けが提出されているものに限定。（この他家族付添による当日の外出は多数あります）

## 面会状況

平成27年3月31日現在

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
H26年度	128	139	162	161	127	127	123	103	108	113	83	104	1478
H27年度	112	135	89	100	87	91	96	79	106	103	72	75	1145
前年比	87.5%	97.1%	54.9%	62.1%	68.5%	71.7%	78.0%	76.7%	98.1%	91.2%	86.7%	72.1%	77.5%

一日当たりの面会数（1日平均）	3.1人

## 介護度別利用実績

	非該当	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	※ 合計	延日数	稼働率
26年4月	0	0	0	4	16	18	13	51	1,361日	89.0%
5月	0	0	0	4	15	18	14	51	1,485日	93.9%
6月	0	0	0	3	15	18	15	51	1,403日	91.7%
7月	0	0	0	3	15	18	15	51	1,509日	95.4%
8月	0	0	0	4	16	16	14	50	1,530日	96.8%
9月	0	0	0	4	16	16	15	51	1,457日	95.2%
10月	0	0	0	4	15	17	14	50	1,528日	96.6%
11月	0	0	0	4	15	15	16	50	1,437日	93.9%
12月	0	0	0	4	14	14	17	49	1,530日	96.8%
27年1月	0	0	0	4	14	13	19	50	1,480日	93.6%
2月	0	0	0	4	15	12	17	48	1,293日	90.5%
3月	0	0	0	4	16	11	18	49	1,461日	92.4%
延人数	0	0	0	46	182	186	187	601	17,474日	/
月平均	0	0	0	3.8	15.2	15.5	15.5	50.1	1456.2	93.9%

※月別利用者数は、入院者を含む

※延日数及び稼働率は入院者を含まず

## 介護認定要介護度一覧

平成26年度末現在の介護認定内訳状況は以下の通りです

(平成27年3月31日現在 欠員2名)

要介護度	男性該当者数	女性該当者数	
非該当	0名	0名	0名
要支援	0名	0名	0名
介護度1	0名	0名	0名
介護度2	0名	4名	4名
介護度3	3名	13名	16名
介護度4	2名	9名	11名
介護度5	2名	16名	18名
合計数	7名	42名	49名

\* 施設平均介護度 3.9  
 女性平均介護度 3.9  
 男性平均介護度 3.9

## 利用者様日常スケジュール

		日	月	火	水	木	金	土
6:30	起床							
	洗面、歯磨き、身だしなみ							
7:00	朝食準備							
40	朝食							
9:00	おむつ交換、トイレ誘導							
30	機械浴（火・金・土）		○			○		
	一般・リフト浴（月・木）		○			○		
	リハビリ（水曜）				○			
	シーツ交換		○	○	○	○		1F
11:00	トイレ誘導							
11:30	昼食準備							
12:00	昼食							
13:00	一般リフト浴（月・木）		○			○		
	機械浴（月・火・木）							
14:00	トイレ誘導							
	理髪（第1火・第2水曜日）			○	○			
	クラブ（第1水・第3金・第2 ・ 3・最終日曜）							
14:20	おやつ							
16:00	おむつ交換・トイレ誘導							
17:30	夕食準備							
18:00	夕食							
18:30	就寝準備							
20:00	与薬							
21:00	おむつ交換・消灯							
23:00	おむつ交換							
5:00	おむつ交換							

\*トイレ誘導、おむつ交換は定時として時間を設けてありますが、利用者様からの訴え、希望、失禁等の状況に応じて随時実施しています。

\*起床・就寝時間も、設けてありますが利用者様のその日の体調や、希望等に応じて行っています。

## 利用者様日常ケアの状況

### 食事について

昨年同様、時間をかけ、安全に食事を摂取できるよう、また、食事が楽しみになってもらえるよう、イベント食等を行いました。

前年に、パン粥の量を減らし、少ない量で今まで同様の栄養が摂れるようにしました。ADL低下により、食事摂取での負担がかかる方が増えましたが、パン粥を提供する事で、負担を減らし、食事を楽しいと思ってもらえるようにしています。

今後も、おいしく、楽しく、安全に召し上がる事ができるようにしていきたいと思えます。

### 排泄状況

今年度も個々の排泄状況に応じて、排泄時間や排泄介助方法の変更を行いました。利用者様の状態に応じて出来る限りトイレでの排泄を可能にする為、立位困難な方には安全を確保しつつ2名介助で行いました。

今後もフロア担当が中心となり、利用者様にとって安全でより良い排泄方法を考えていきたいと思えます。

### 入浴状況

今年度も個々の入浴状況に合わせた対応をしました。下肢筋力の低下等により一般浴からリフト浴、リフト浴から機械浴へ変更される方が増えました。今後も、誘導や移乗等工夫し、安全かつ快適に入浴して頂けるよう考えケアしていきたいと思えます。

### 利用者様 ADL 状況

(平成27年3月末)

	自立	一部介助	全介助
食事	24	15	10
排泄	5 (声掛け・確認含む)	24	20
入浴	0	25	24

## クラブ活動報告

### 美術クラブについて

毎月第3金曜日の14時～15時、5～6名程度の参加で作成した物を目で見て楽しんで頂き、意欲向上を目的として、活動をしてきました。季節に合わせた作品と一緒に作成し、日々の中で作成した物を見て、季節を感じて頂きました。次年度の制作意欲に繋げて頂きたいと思いません。

### 書道クラブについて

毎月第1水曜日の14時～15時頃まで、主にフロア全体が明るい3階デイルームにて活動してきました。

季節にちなんだ言葉をいくつか選んで頂き、季節を感じながら、書いて頂きました。

1月には、書初めをし、お正月気分を感じながら、楽しく書き上げています。

10月には、参加者全員で歌詞を書き上げ、玄関に展示しています。

新規利用者様やショートステイ利用者様に多く参加していただき、活気あふれる活動ができました。又、先生やボランティアの方々に会うのを楽しみにしている方、クラブの回数を増やして欲しいと言う声も多くあり、楽しみにされている利用者様もたくさんおられました。

来年度も充実した楽しい時間を提供していきたいと思えます。

### ミュージック・アクティブクラブについて

毎月第2・最終日曜日の14時～15時頃まで、『QOLの向上』・『身体機能の維持』・『利用者様とのコミュニケーション』を目的に、毎回15名前後の参加で活動しました。

音楽に合わせて身体を動かしたり、楽器を使いリズムをとったり、季節の曲・リクエスト曲を歌い楽しまれておりました。

また、自発的に運動できない方とマンツーマンで向き合い、他動的に身体を動かす事で、刺激を与える活動も取り入れました。

今後も、様々な音楽を取り入れ、五感を駆使し、懐かしい音楽や言葉にふれ合う事で、脳の活性化、生活の質を高められる様努めたいと思えます。

### おやつクラブについて

毎月第3日曜日の14時～15時の1時間程度で実施し、楽しく作って楽しく食べる事を目的としてきました。又、時には天気が良く暖かい日には、屋上や近所の公園でおやつを召し上がったりました。フロアを超えて利用者様同士が交流しながら様々なおやつを楽しんで頂く事ができました。来年度もクラブを通して利用者様に楽しく和やかな時間を過ごしていただけるよう努めていきたいと思えます。

### ホーム喫茶について

毎月第1日曜日の13時半から15時まで1階デイルームにて実施しました。

利用者同士が談笑されながら、好みの飲み物、お菓子を召し上がって楽しまれておりました。

また、誕生日会では、ホールケーキを出し、その月の誕生日の方をお祝いし、和やかな雰囲気作りができ、皆様の笑顔も見られました。

来年度も利用者様の楽しみの一つになるよう努めていきたいと思えます。



## 行事の内容について

### 年間行事について

日時	行事名	内 容	参加
4月	お花見	増上寺周辺ドライブ	4名
5月	外食会	NHKスタジオパーク	4名
6月	外食会	江戸東京博物館	4名
7月	食事会	出前による食事会 (寿司)	5名
8月	納涼祭	1・2Fにて 夏祭りを行い出店・盆踊り開催	57名
9月	敬老会 外食会	式典・ボランティアによる音楽演奏 すみだ水族館・スカイツリー散策	51名 4名
10月	外食会	NHKスタジオパーク	4名
11月	食事会	出前による食事会 (ピザ)	5名
12月	忘年会 餅つき大会	ボランティアによる余興等 職員が餅つきをし、利用者様と共に、鏡餅を作成	56名 50名
1月	新年会 おやつ会	新年のお祝いをし、太鼓の演奏をさく。 普段と違った雰囲気、美味しいケーキを食べ楽しむ	55名 5名
2月	節分 寿司キャラバン	一年間の健康と幸せを願い、鬼と福の神が登場し豆まき実施 魚の解体ショーや寿司を握ってもらい皆で食べる	54名 54名
3月	おやつ会	普段と違う雰囲気、洋菓子を提供し楽しむ	5名

## その他の取り組み

### 職場内研修・勉強会の実施

#### 今年度の研修内容

- ・機械浴の利用者体験を行い、ストレッチャーが動く際や移乗の際の不安感を体験し、より快適に入浴して頂ける介助に努めた。
- ・当施設のリハビリを担当して頂いている、石川 PT をお招きし、身体の仕組みを、学ぶと共に、利用者様個々の介助方法の疑問点を具体的に質問し、解決出来た。  
また、参加できなかったワーカーにも後日研修を行った。

## 行事食詳細

今年度の行事食（正月食含む）は、およそ月に2回、計23回行いました。

毎月第一日曜日におやつバイキングを計7回開催しました。

誕生日の方をお祝いできるようにお誕生日ケーキを用意し、お誕生会を計11回行いました。

ご利用者の嗜好に合わせた献立で代表的食事として『リクエストメニュー』を今年も実施しました。

行事食の中で、利用者様に食べたいものを伺い、今年度は8人の方のリクエストにお答えできました。

最後に食を通して体験できるイベントとして、ご利用者の目の前で、職人に扮したスタッフがそばを打ったり寿司を握ったり、プリを解体したりなど視角でも楽しんで頂けるように工夫しました。

日程		実施行事	区分	提供メニュー
4月	6	おやつバイキング・お誕生会 開所記念日	行事食 行事食	洋菓子（3種）・お誕生日ケーキ 祝い御膳 春の献立
	15			
	25			
5月	4	おやつバイキング・お誕生会 端午の節句 リクエストメニュー	行事食 行事食	洋菓子（3種）・お誕生日ケーキ 和菓子2種 長江フサ子様リクエスト（かつおのにぎり寿司等）
	5			
	23			
6月	27	そば打ち・お誕生会	体験イベント食	蕎麦打ちイベント（そば）、お誕生日ケーキ
7月	6	おやつバイキング・お誕生会 七夕 リクエストメニュー 土用丑の日	行事食 行事食	洋菓子（3種）・お誕生日ケーキ 七夕メニュー（手作り七夕ゼリー等） 小林文子様リクエスト（ビーフカレー） ウナギご飯定食
	7			
	19			
	25			
8月	3	納涼祭（出店）	行事食	夏祭りメニュー（焼きそば、揚げ物、焼き鳥、スイカ等）
	27	リクエストメニュー	行事食	森福子様リクエスト（三色寿司、茶碗蒸し等）
9月	7	おやつバイキング・お誕生会 敬老会 リクエストメニュー	行事食 行事食	洋菓子（3種）・お誕生日ケーキ 敬老の日祝い御膳 山本なみ江様リクエスト（焼き鮭定食）
	13			
	23			
10月	5	おやつバイキング・お誕生会 リクエストメニュー	行事食 行事食	洋菓子（3種）・お誕生日ケーキ 運動会メニュー（栗入り赤飯など） 佐多正規様リクエスト（チョコレートケーキ）
	10			
	21			
11月	2	おやつバイキング・お誕生会 リクエストメニュー リクエストメニュー	行事食 行事食	洋菓子（3種）・お誕生日ケーキ 加藤サワ様リクエスト（天ぶら蕎麦） 前田郁子様リクエスト（お刺身定食）
	5			
	14			

12月	20	クリスマス忘年会	行事食	クリスマスメニュー（バラ散らし、 苺サンタ等） クリスマスランチ（ケチャップライ ス、オニオンスープ等）クリスマス &お誕生日ケーキ きざみ食用餅入りのお汁粉 年越しそば（天ぷら蕎麦）
	25	クリスマス・お誕生会	行事食	
	26	餅つき		
	31	年越し		
1月	1	元旦	正月食	おせち 海鮮ちらし すき焼き、お誕生日ケーキ 七草粥 きざみ食用のお汁粉
	2		正月食	
	3	お誕生会	行事食	
	7	七草		
	11	鏡開き		
2月	3	節分		おこわ、いわしの照り焼きハンバーグ
	14	バレンタイン		チョコレートプリン
	20	寿司屋の日・お誕生会	体験イベント食	にぎり寿司・お誕生日ケーキ
3月	1	おやつバイキング・お誕生会		洋菓子（3種）・お誕生日ケーキ ちらし寿司、ひなあられ等  鈴木むめ子様リクエスト（刺身盛り 合わせ）
	3	ひな祭り	行事食	
	24	リクエストメニュー	行事食	

## 2. 療養食（治療食）（平成27年3月31日現在）

平成26年度においては、下記の療養食（治療食）を提供致しました。

### 加算対象食

エネルギーコントロール1200	1名
エネルギーコントロール1600	0名
塩分コントロール6.0g未満	3名

### 非加算対象食／加算対象とはならない別途対応食

カリウム制限食（部分制限含む）	0名
-----------------	----

### その他対応

食濃厚流動食（胃ろう対応）	0名
濃厚流動食（経口対応）	0名
ゼリー食	1名
ソフト食	0名

### 3. 栄養ケアマネジメント（平成26年3月31日現在）

栄養ケアマネジメントではスクリーニングにより、栄養リスク評価が下記のようにになりました。食事提供方法の工夫や栄養補助食品を取り入れ、利用者様の栄養状態を維持出来るように努力しました。

低リスク	中リスク	高リスク
8名	30名	10名

### 4. 平均栄養摂取量（1人/1日平均）

月	熱量 kcal	蛋白質 g	脂質 g	Ca mg	ビタミン				食塩 g
					レチノール ug	B1 mg	B2 mg	C mg	
4	1414	59.4	40	48.4	110	0.59	0.72	68	7.6
5	1381	56.1	34.6	43.4	467	0.72	0.77	77	8
6	1402	54.1	34.6	502	534	0.93	0.84	82	7.5
7	1402	54.1	34.6	548	614	1.12	0.91	84	7.5
8	1449	55.4	37.2	573	636	1.15	0.92	85	7.7
9	1407	54.4	33.2	548	561	1.11	0.95	84	7.9
10	1424	54.4	33.6	541	586	1.07	0.91	74	7.7
11	1420	54.1	33.6	560	577	1.21	0.96	96	7.9
12	1428	58.8	33.6	666	593	1.40	1.04	98	8.3
1	1455	59.1	37.4	650	607	1.17	1.01	91	6.9
2	1414	55.7	34.5	597	595	1.17	1.00	94	7.7
3	1437	56.8	35.7	581	587	1.17	0.96	90	7.6

	目標量	平均	充足率
エネルギー	1400kcal	1419kcal	101%
蛋白質	52.0g	56.0g	108%
脂質	39.3g	35.0g	90%

## 医 務

横田ユキ子医師（七番館クリニック）、川島淳医師（川島医院）を管理医師として迎え4年目となりました。1回/週の内科回診（隔火曜、隔水曜）と定期的な血液検査の実施も可能となり、異常の早期発見、早期対応ができ、利用者様の負担の軽減にもつながっていると思われま

す。  
平成23年11月から口腔ケア、リハビリを専門とした米沢歯科の往診も定着してきております。利用者様全員の「検診」を実施し、口腔内と歯の状況、食事摂取時の状況を含めて評価していただき、問題のある利用者様には、口腔マッサージ、嚥下訓練を実施することにより、大きな効果がみられるようになってきていることは、「誤嚥性肺炎」による入院者数の減少をみても明らかと感じずにはられません。

個別の「褥瘡ケアマネジメント評価」については「ブレデンスケール」を活用し

- ①入所時：入所後1週間後の評価
- ②成人検診の結果：現ADLの状況を加味した評価
- ③ケアカンファレンス開催時の再評価
- ④退院時の検査データと現ADLを評価

と変化に応じ、その時点で即した評価を介護課の協力を得て行いました。「褥瘡予防対策委員会」を設置し、各会議体にてOJTを実施、褥瘡発生～処置～治癒の経過を検討、考察しその成果を確認することができました。

「感染予防」に関して4回/年の定期の施設内研修を継続。全職員にも「標準予防策」の周知徹底を推進し、個別研修を実施しました。ノロウイルス、インフルエンザとも全国で大流行となりましたが職員一丸となって感染拡大予防に努めたことでノロウイルス発症0名インフルエンザ発症0名という結果で終えることができました。職員個々の意識の向上がうかがえます。来年度も引き続き「感染予防」に力を入れていきたいと思っています。

今後も利用者様が安心した生活が送れるよう援助してまいります。

受診状況、受診科、疾患（利用者様の既往症）について表、1，2，3参照。

『主な受診理由』重複あり

定期フォロー（49）検査（37）発熱（17）呼吸不全（10）処置（8）関節痛（8）  
嘔吐（5）骨折疑い（5）外傷（5）黄疸（4）転倒（4）浮腫増強（2）腹痛（1）  
DMコントロール（1）頻脈（1）後頸痛（1）带状疱疹（1）発赤疹（1）疣（1）  
爪白癬（1）吐血（1）下血（1）ショック（1）意識レベル低下（1）呼吸停止（1）

『主な入院理由』重複あり

尿路感染（8）誤嚥性肺炎（5）肺炎（4）心不全（3）脱水（3）腎不全（2）  
胆嚢、胆管炎（2）蜂窩織炎（2）閉塞性黄疸（1）マロリーワイス症候群（1）  
Na上昇（1）虚血性腸炎（1）消化管穿孔疑い（1）腎盂腎炎（1）うっ滞性皮膚炎（1）  
全身レベル低下（1）

『主な死因』重複あり

老衰（4）呼吸不全（1）心不全（1）不明（1）

\*「看取り」4名

表1 医療機関別受診状況

(H26年4.1~H27年3.31) (単位/件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
七番館CL	4	2	2	4	2	1	4	3			2	5	29
定時処方	40	3	44	42	3	42	2	42	2	42	2	39	303
臨時処方	17	14	7	5	5	6	13	17	9	11	9	11	124
川島医院					2	2			1	1		1	7
定時処方	1	38	38	1	41	1	44	1	44	1	41	1	252
臨時処方	4	3	11	12	11	6	5	4	5	8	7	13	89
日赤医療セ	1	1 (1)	1 (1)		3	4 (1)	1	2	3 (1)		1	2	19 (4)
都立広尾	3	5		3	1	1	2	1	3		4	1	24
西原	1								(1)		3	1	5 (1)
東京高輪	2		3		2	3	2	2	7	5	6	4	36
NTT東日本		1	1	1		1	1			(1)			5 (1)
済生会中央	1		1 (1)	(1)			1 (2)			(1)	(1)	1	4 (6)
青山歯科							1						1
吉田眼下					1								1
北里大		3		4	1	4	1	1	3	1	2		20
吉田整形	1	2	1	1	3	2	1	1		1	1	1	15
国際医三田	1	1			1			2					5
虎ノ門		1				1			1	1		1	5
長谷川										2	1	1	4
恵比寿DO	9	7	9	9									34
米澤歯科	36	35	34	46	33	29	58	54	56	51	50	46	528
みきCL	5	8	7	7	7	11							45
ガーデンCL										1	1	2	4
女子医大					(1)								(1)
アットホーム表参道				(1)									(1)
池上総合										(1)	(1)		(2)
かない歯科								(3)	(3)	(1)	(5)	1	1 (12)
八木CL	(2)	(5)	(2)	(2)	(2)	(8)	(2)	(3)	(1)	(2)	(2)		(31)
愛宕デンタル				(2)		(1)	(3)	(2)	(2)	(1)	(2)	(2)	(15)
武蔵小山歯科		(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(2)		(1)			(11)
こだまCL		(1)		(1)									(2)
がんけん										(1)			(1)

奥沢										(1)			(1)
東京医療セ				(1)	(1)	(1)	(1)						(4)
慶応			(1)									1	1 (1)
合計	126 (2)	124 (9)	159 (7)	135 (9)	116 (5)	114 (12)	136 (9)	130 (10)	134 (8)	125 (10)	130 (11)	132 (2)	1561 (94)

\* ( ) 短期入所者

(受診・救急・入院・検査、処方を含む)

**表2 受診科別状況**

(内・精神の回診除く)

(H26年4.1~H27年3.31) (単位/件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	10 (2)	9 (6)	6 (4)	6 (4)	7 (1)	7 (9)	11 (4)	6 (3)	13 (2)	4 (3)	13 (2)	12	104 (40)
外、形成	(1)	2	(1)	1		2	1	1	3	4	4	4	22 (2)
神・精・脳			2	1		1	1		1	(2)	(1)	1	7 (3)
整形外	2	3	2	4 (2)	2 (1)	2	1	3		1 (1)	1	1	22 (4)
婦人・乳	1	2		1	1	1			3			2	11
皮膚科	5	10	8	9	7	17	2		1 (1)	1	2	2	64 (1)
眼科					2	(1)	(1)	2					4 (2)
歯科	45 (2)	42 (2)	43 (1)	55 (3)	33	29 (2)	59 (4)	54 (5)	56 (6)	51 (2)	50 (7)	47 (2)	564 (36)
耳鼻科											(1)		(1)
計	63 (5)	68 (8)	61 (6)	77 (9)	52 (2)	59 (12)	75 (9)	66 (8)	77 (9)	61 (8)	70 (11)	69 (2)	798 (89)

\* ( ) 短期入所者

**救急受診**

本入所	2	2	1	1	1	1	1	2	5	0	3	2	21
短期	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
前年度本	2	1	2	0	0	3	1	3	4	2	5	4	27
前年度短	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3

**入院**

本入所	3	3	2	1	1	4	2	3	2	2	4	2	29
短期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
前年度本	3	6	3	2	2	4	3	3	6	1	5	6	44
前年度短	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2

**逝去 (本入所のみ)**

本年度	0	0	0	0	1	0	0	1	1	2	2	0	7
前年度	1	1	0	2	0	2	1	0	2	1	0	1	11

表3 疾患別状況

(平成27年3月31日現在)

脳・神経	脳血管障害 他	21
	ピック・パーキンソン病他	1
	精神病（統合失調症・うつ他）	5
	てんかん	1
	知的障害	
	認知症	48
循環器	高血圧	22
	心不全・狭心症・心筋梗塞他	10
	下肢動脈（静）脈閉塞 他	3
呼吸器	肺炎・肺炎疑い他	26
	気管支喘息他	3
	慢性呼吸不全	
消化器	癌	3
	胃・腸疾患	15
	腸閉塞	5
	肝・胆・膵疾患	5
	高脂血症	6
	PEG造設	1
内分泌	糖尿病	6
	甲状腺疾患	3
血液	貧血	5
整形外	骨折(圧迫骨折含む)	38
	変形性関節症・リウマチ他	18
耳鼻	眩暈症・メニエール	2
	慢性中耳炎他	2
眼	白内障・緑内障 他	8
腎・泌尿器	前立腺肥大	2
	腎盂腎炎・尿路感染他	4
婦人	子宮・卵巣・乳	12
感染症	HCV(+)/HBs(+)/ワ氏(+)	6



## 機能訓練

- 1 全利用者様に対して、身体機能の評価を実施し、各利用者様の課題の抽出、目標の設定、訓練プログラムの立案を行い、個別機能訓練実施計画書を作成しました。
- 2 個別機能訓練実施計画書に基づいて、毎週水曜日に1階の訓練室（利用者様の身体状況によっては居室）でPTと機能訓練指導員（マッサージ師）による訓練を実施しました。また、それ以外の日は、マッサージ師、ケアワーカーが協力しての生活リハビリや、デイルーム・居室での訓練やマッサージを行いました。
- 3 身体機能の評価は3カ月ごとに行い、その都度、身体機能の変化に合わせて、課題・目標・訓練プログラムの見直しを行いました。また、それに時期を合わせてリハビリの実施状況や訓練内容を、ご家族様に報告しました。
- 4 今年度も介護職員と相談の上、各種の福祉用具がその利用者様に適しているか否かの見極めや見直しを実施しました。あわせて、全利用者様の担当ケアワーカーにアンケートを行い、ベッド上体交用、良肢位保持用のクッション類の不足が無いかの検討を行いました。福祉用具の中でも、特に車椅子については、適宜点検と調整を行ってきましたが、それに加え、今年度は、身体機能の評価時に合わせて定期点検を実施しました。また、点検の結果、不具合があった時は、その場で直せるものは、PTが直し、直せないものは、事務に修理を依頼しました。
- 5 リハビリ連絡用紙を手段として使用し、リハビリ職員と全ての介護職員とのコミュニケーションを心がけました。また、水曜日には、リハビリ担当の介護職員と直接話し合うことで情報交換を行い、全利用者様のお一人お一人に対して注意を払い、身体機能から環境整備に至るまで、あらゆる点について検討することに努めました。
- 6 感染症予防対策として、訓練にかかわる職員は、実施前は勿論のこと、訓練中にも随時、手洗いをし、また、マスクを着用して業務に当たりました。加えて、訓練前後には、リハビリ機器の消毒も行いました。
- 7 介護職員に対して、当施設利用者の個々の対応に付いての研修を実施しました。

スタッフ	理学療法士	1名、	マッサージ師	1名、	リハビリ担当ケアワーカー	2名
	毎週水曜日	10時から12時		1階DRにて		
		13時から14時		各居室ベッドサイドにて		

訓練内容

- ・平行棒を使用した起立訓練
- ・プーリー使用による上肢の関節可動域訓練等
- ・重錘バンド（おもり）を使用した下肢の筋力強化訓練
- ・平行棒や歩行器等を使用しての歩行訓練
- ・他動的な四肢の関節可動域訓練及び良肢位の保持
- ・マッサージ等

## 機能訓練

(平成26年4月～平成27年3月) (単位/件)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	
機能訓練	今年度	211	178	167	233	190	172	1,151	
	前年度	185	218	184	239	141	172	1,139	
マッサージ	今年度	300	318	304	312	304	291	1,829	
	前年度	309	267	293	308	302	300	1,779	
合計	今年度	511	496	471	545	494	463	2,980	
	前年度	494	485	477	547	443	472	2,918	
区 分		10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総合計
機能訓練	今年度	230	168	192	180	133	182	1,085	2,236
	前年度	209	183	179	181	175	176	1,103	2,242
マッサージ	今年度	306	303	313	306	288	305	1,821	3,650
	前年度	309	306	303	301	263	292	1,774	3,553
合計	今年度	536	471	505	486	421	487	2,906	5,886
	前年度	518	489	482	482	438	468	2,877	5,795

## 人事動向

### 新規採用

(正職員)	5名				
内訳	看護師	平成26年	6月	1日採用	(1名)
	ワーカー	平成26年	9月	1日採用	(1名)
	ワーカー	平成27年	1月	1日採用	(1名)
	事務	平成27年	3月	1日採用	(1名)

### 退職者

(正職員)	3名				
内訳	ワーカー	1名	平成26年	5月31日退社	
	事務	1名	平成26年	8月31日退社	
	ワーカー	1名	平成27年	2月28日退社	

## 職場内・外研修の実施状況

平成26年度も、研修計画に基づき、職場内研修を実施致しました。又、外部から講師を招いての研修など新たな取り組みも行いました。個人の希望や施設の人材育成計画に沿って可能な限り外部研修への参加も促し、職員の自己啓発に努めました。

### 〔職場内研修〕

	研 修 名	参加人数	参加者
4月	介護保険制度・法令遵守及び倫理規定研修	15名	全セクション
5月	認知症ケア及び精神ケア研修	17名	全セクション
6月	プライバシー保護研修	16名	全セクション
7月	権利擁護及び身体拘束研修	16名	全セクション
8月	接遇マナー研修	16名	全セクション
9月	緊急対応研修	13名	全セクション
10月	感染症(ノロウイルス)研修	16名	全セクション
11月	救命措置及びAED使用方法研修	13名	全セクション
12月	介護技術(ポジショニング)研修	15名	全セクション
1月	介護技術(口腔ケア)研修	16名	全セクション
2月	権利擁護及び身体拘束研修	15名	全セクション
3月	感染症研修	16名	全セクション

## 〔職場外研修〕

	研修名	参加人数	主催者
4月	接客マナー研修	1名	お茶の水ケアサービス学院
5月	介護福祉士養成実習施設実施祠堂者研修 高次機能障害研修	1名 1名	東京都社会福祉協議会 東京都社会福祉協議会
6月	東京都介護職員によるたんの吸引等の実施のための研修	2名	東京都保健福祉局
7月度	東京都介護職員等によるたん吸引等の実施のための研修 機能訓練指導員研修	2名 1名	東京都保健福祉局 東京都社会福祉協議会
9月度	東京都介護職員によるたんの吸引等の実施	3名	東京都保健福祉局
10月	港区給食ネットワーク研修 腰痛予防対策修会 労働基準法その他関連制度の基本的事項研修 自然な排便コントロールを目指して研修	1名 1名 1名 2名	みなと保健所 中央労働災害防止協会 東京都社会福祉協議会 お茶の水ケアサービス学院
11月	二次障害を作らない為の姿勢管理研修	1名 1名	東京都社会福祉協議会 東京都保健福祉局
12月	東京都介護職員によるたんの吸引等の実施	1名	東京都保健福祉局
1月	東京都介護職員によるたんの吸引等の実施 給食施設技術者講習研修	1名 1名	東京都保健福祉局 みなと保健所 東京都社会福祉協議会
3月	他施設1日体験研修	1名	ベル／慶福苑

＜外部研修参加者 延べ22名＞

## 防災安全について

今年度については、地域合同防災訓練及び、夜間想定訓練を実施しました。特に9月の合同訓練では、地震想定訓練を行い（緊急地震速報発令想定）地域連携の確認をしました。また、港区より貸与されているカセットガス式発電機の使用方法を確認し、実際に発電機を起動させ停電時の対応を訓練しました。また、引き続き首都直下地震・南海トラフ大地震が心配されていますので、今後も防災意識を高めていきたいと思っております。

### ●防災訓練実施状況

訓練日	訓練内容						参加者	備考
	設備	避難	消火	夜間	総合	他		
H26年9月20日		○	○		○		職員25名、町会10名	合同訓練（地震）
H27年1月24日	○			○			職員4名	夜間・発電機使用方法
H27年3月8日						○	職員3名	消火器・散水栓使用法

### ●災害時相互応援申し合わせ

災害が発生した場合、近隣各団体において相互に協力し、救援活動を主体として、被害を最小限に防ぐことを目的とした対応申し合わせを、平成25年度も引き続き締結しています。

締結日 平成11年3月26日

締結団体 社会福祉法人 鈴の音会 特別養護老人ホーム ベル  
西麻布4丁目 南筭町会  
筭小学校地区地域防災協議会

協力官庁 麻布消防署

### ●消防設備点検

法定点検（委託業者：住友不動産建物サービス株式会社）

実施日	点検結果	処置
平成26年8月5日	異常あり	改善工事済
平成27年2月10日	異常あり	改善工事中

## 介護相談員派遣受け入れ事業

今年度は、延べ66名の介護相談員が来所しました。ご利用者の皆様も介護相談員の来所を心待ちにしております。今年度も昨年度同様、介護相談員より率直なご意見を沢山顶戴いたしました。いずれも貴重なご意見で大変参考になりました。今後も頂いたご意見を施設内で活かし、利用者様の生活の質の向上に役立てたいと思います。

実施内容 毎回13:30～15:00の活動

4月	1日間	3名	11月	2日間	5名
5月	2日間	7名	12月	1日間	4名
6月	1日間	4名	H27 1月	2日間	8名
7月	2日間	7名	2月	1日間	4名
8月	1日間	4名	3月	2日間	8名
9月	2日間	8名	(延べ)		
10月	1日間	4名	合計	18日間	66名

連絡会 7月16日 11月4日 3月2日 計3回実施

## 苦情・相談受け付け対応

今年度の苦情・相談の傾向としては、体力低下等の生活不安について多く聞かれました。そのようなご要望や、ご相談については積極的に取り組み、協力・連絡体制を整え、可能な限り対応してまいりたいと思います。

苦情件数 2件 内容 ・紛失物について  
・介助方法について

相談件数 2件 内容 ・転倒事故後の生活不安について  
・ADL低下の不安について

## ボランティア受け入れ

今年度は、一般団体による音楽や芸能のボランティアの要望があり定期的に活動して頂きました。筈小学校の「ハロウィン」は、仮装した小学生達によりプレゼントがあり、とても刺激的な活動でした。また、新しくボランティアに参加いただける方もたくさん加わり、大変ありがたく思っております。来年度も、引き続きボランティア活動を、積極的に受け入れてまいりたいと思います。

### 今年度ボランティア参加人数

	参加人数	延べ参加人数
定期ボランティア	個人 4名	78名
	団体 5団体	125名
その他のボランティア	個人 20名	45名
	団体 8団体	101名
合計	個人24名／12団体	349名

### 参加団体及び活動内容内訳

#### <学校関係>

国際文化理容美容専門学校 渋谷校 聖心女子学院、 東洋英和中学生、神田一橋中学校 筈小学校	理美容サービスの提供 納涼祭 コーラス交流、課外活動 ハロウィン
--	---

#### <その他>

SwingBeesJazzOrchestra 宮本和太鼓教室 ハリウッドビューティーサロン 弦楽合奏団アカンサスⅡ ミニストーリーダンス NPO法人現代浮世絵文化協議会 入浴介助・介護補助・書道クラブ 麻布消防署消防少年団	ジャズ演奏 和太鼓演奏 理美容サービス 弦楽四重奏等 コーラス・ダンス 作業療法・文字絵  コーラス・手品
--	--



## 実習生受け入れについて

近年、介護福祉士養成学校では、少子化等の理由により定員割れを起こし、学生数が激減している為、特に介護福祉士の実習生が激減しています。また反面、失業者率の増加等の理由に伴い、介護職員初任者研修の実習生が急増しました。

本年度は高校生による職場体験などもあり、来年度も継続して受け入れられるように体制を整えていきたいと思っております。

### 実績

学校名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東京福祉							1	1					2人
医療秘書			2	2				2	1				7人
読売理工				2	2	1					1	1	7人
読売初任者	5			6		4			2				17人
北里大学										2	4		6人
銘溪学園				2									2人
合計	5人	0人	2人	12人	2人	5人	1人	3人	3人	2人	5人	1人	41人

\* 介護福祉士養成校 : 16人

\* 介護職員初任者研修 : 17人

\* 職場体験 : 8人

## リスクマネジメント

26年度は、昨年度とほぼ変わらず3件マイナスの102件でした。

本年も引き続き、職員の目の行き届かない所での事故が69件(内転倒等60件)、介助中の事故は30件で服薬関係の12件と爪切りや移乗介助の受傷事故が12件で殆どを占めており、対応や介助方法を見直す機会が多くありました。また事故種別では転倒等(滑り落ち・尻もち含む)が69件と最多ですが、I様7回、K様6回、I様5回と6名の方で37回と半数以上を占めていました。また、短期入所者の事故21件の内、転倒が16件と多く占めています。

本年度、もっとも特徴的な事は、食事介助中の誤嚥による死亡事故がありました。今後は食事介助技術だけでなく、嚥下能力に応じた適切な食事方法の検討がより重要と考えます。

### 1. 報告件数

事業別	26年度	25年度
特養	81件	(83件)
ショート	21件	(22件)
計	102件	(105件)

### 2. 性別

男	21名(20%)
女	81名(80%)

### 3. 年齢別

70才以下	2名(2%)
71~75	19名(18%)
76~80	5名(5%)
81~85	19名(19%)
86~90	22名(22%)
91~95	21名(21%)
96才以上	14名(13%)

### 4. 内容

転倒	60件(59%)
打撲・受傷	15件(15%)
誤薬	10件(10%)
ずり落ち	7件(7%)
誤嚥	2件(2%)
その他	8件(7%)
合計	102件(100%)

### 5. 場所

居室	49件(48%)
ダイルーム	33件(32%)
風呂場	3件(3%)
その他	18件(17%)

### 6. 主な発生時間

6時~11時	37件(36%)
12時~17時	33件(32%)
18時~5時	32件(31%)

### 7. ベスト3

10時台	10件(10%)
15時台	10件(10%)
16時台	10件(10%)

## ショートステイ事業について

今年度は実利用者数月平均23.3名で、年間279名、延べ利用日数2,810日の実績となりました。

### 短期入所生活介護事業 介護度別利用実績

	介護度別利用(実)人数							利用実数
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
4月	0	0	2	7	4	5	8	26
5月	0	0	1	9	3	5	6	24
6月	0	0	1	8	5	4	5	23
7月	0	0	2	7	8	3	6	26
8月	0	0	1	9	8	3	4	25
9月	0	0	2	6	8	4	4	24
10月	0	0	1	6	7	5	4	23
11月	0	0	2	6	6	4	6	24
12月	0	0	2	6	5	3	5	21
1月	0	0	2	8	5	5	5	25
2月	0	0	2	6	4	4	4	20
3月	0	0	1	6	4	4	3	18
	0	0	19	84	67	49	60	279

	短期利用者数				短期入所送迎
	延利用日数	実施日数	1日平均人数	稼働率	送迎件数
4月	253	30日	8.43	140.60%	51
5月	257	31日	8.29	138.20%	53
6月	204	30日	6.80	113.30%	48
7月	236	31日	7.61	126.90%	60
8月	230	31日	7.42	123.70%	45
9月	224	30日	7.47	124.40%	53
10月	234	31日	7.55	125.80%	51
11月	229	30日	7.63	127.20%	52
12月	242	31日	7.81	130.10%	45
1月	287	31日	9.26	154.30%	54
2月	229	28日	8.18	136.30%	43
3月	185	31日	5.97	99.50%	36
年間計	2810	365日		%	591

※ 1日平均利用者数7.70名

平均稼働率128.36%

短期入所利用者地域別一覧表

(4月～9月)

地 域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期
港 区	10	12	13	11	11	12	69
その他	16	12	10	15	14	12	79
小 計	26	24	23	26	25	24	148

(10月～3月)

地 域	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期	年 間
港 区	12	12	10	12	10	9	65	134
その他	11	12	11	12	10	8	64	143
小 計	23	24	21	24	20	17	129	277

### ショートステイ利用者確保

今年度は、港区内の申込数は維持しつつ、新宿区、品川区、大田区、目黒区、世田谷区の新規利用の及び、継続利用もあり昨年度以上の稼働率維持できました。

また、認知症高齢者増加による転倒事故等に注意が必要と感じる1年でした。施設利用前に行う面談で必要な情報を得て、施設職員全体で受け入れ体制を整え、事故を未然に防ぐ努力を今まで以上に必要と思います。

今後もグループ内の社会資源を活用し、ご利用者様のニーズに応えられるサービスを提供してまいりたいと思います。

〔上半期〕

目標内容	達成度合
・ショートステイの新規利用者を、月間4名以上獲得する。	4月(3名) 5月(1名) 6月(2名) 7月(5名) 8月(2名) 9月(1名) 上半期達成率 58.3%

〔下半期〕

目標内容	達成度合
・ショートステイの新規利用者を、月間4名以上獲得する。	10月(4名) 11月(3名) 12月(0名) 1月(2名) 2月(0名) 3月(0名) 下半期達成率 37.5%

## 生活協力員業務受託事業

高齢者集合住宅の生活協力員業務を港区から委託を受け実施しております。

単身高齢者世帯が多くを占め、1人暮らしの不安を覚える高齢者に対し、見守り、声かけ、相談等の住宅利用者の生活援助を行うことにより、住居の安定と福祉の向上目的とした事業を行ってまいりました。

- 業務内容
1. 住宅利用者の安否確認業務
  2. 住宅利用者への緊急時の対応業務
  3. 高齢者集合住宅の火災等の緊急時対応業務
  4. 住宅利用者への生活支援業務
  5. 住宅利用者に対する相談業務
  6. コミュニティづくりと集会室での各種活動支援
  7. 報告書の作成・提出（月1回）
  8. 公的サービスに関する情報提供

事業場所 港区北青山1-6-3 都営北青山一丁目アパート3号棟

管理戸数 30戸 生活協力員 2名

相談件数等

月	26年			27年						今年度	前年度			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12			1	2	3
相談件数	12	17	18	25	14	13	6	6	10	5	2	2	130	154

## 器具及び備品等購入報告

(器具及び備品購入)

- |                     |    |      |              |
|---------------------|----|------|--------------|
| 1：機械浴装置補修工事（一般浴リフト） | 1式 | 機器補修 | 平成26年6月30日補修 |
| 2：食器消毒保管庫（厨房器具備品）   | 1台 | 器具購入 | 平成26年12月1日購入 |
| 3：カリストエール電動ベット      | 1台 | 備品購入 | 平成27年1月28日購入 |

※上記1・2・3：は、老朽化による入替

## 器具及び備品等除却報告

(器具及び備品除却)

- |                   |    |      |              |
|-------------------|----|------|--------------|
| 1：食器消毒保管庫（厨房器具備品） | 1台 | 器具入替 | 平成27年3月31日除却 |
| 2：ミシン（器具備品）       | 1台 | 器具入替 | 平成27年3月31日除却 |

※上記1・2は、器具老朽化に伴う入替による除却

発行所	社会福祉法人 鈴の音会
名称	平成26年度 特別養護老人ホーム ベル 事業報告書
発行日	平成27年4月1日
発行住所	東京都港区西麻布4-7-2
発行責任者	社会福祉法人鈴の音会 特別養護老人ホーム ベル 施設長 原田隆雅